## 報道資料

令 和 7 年 1 0 月 3 1 日 こども家庭課 児童虐待対策係

担当:芝原、伊藤

0742-27-8605(直通)

2883(内線)

# 県内全市町村実施

### 子どもたちの笑顔を守る

# オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施します

## 『 知らせよう あなたが あの子の声になる 』

(令和7年度オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン標語)

県では、11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンに合わせて、県民の皆様の児童虐待防止に対する意識を高めていただくため、市町村、警察その他関係機関と連携し、児童虐待防止の啓発活動を実施します。



オレンジリボンは子育てを温かく見守り、 子育てをお手伝いする意思のあることを示すマークです。 オレンジ色は、子どもたちの明るい未来を表しています。



#### ◆県における取組◆

#### 1. 県と関係機関による街頭啓発活動

女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボン)と合同で実施

日 時:令和7年11月4日(火) 11時~12時

場 所:近鉄大和西大寺駅周辺(北口広場) 参加者:西村副知事、県関係課、警察本部

奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」

奈良県里親会、里親センターなら 児童家庭支援センターてんり 児童家庭支援センターあすか

内 容:ポケットティッシュ、啓発リーフレットの配布



R6 年度街頭啓発活動の様子 (近鉄奈良駅周辺)

#### 2. イオンモールとの連携による取組

奈良県とイオンとの包括連携協定に基づき、イオンモール奈良登美ヶ丘の催事スペースをお借りし、オレンジリボン・里親推進啓発活動を行います。

期間	場所	内容
11月6日(木)、7日(至 10:00~16:00	) イオンモール奈良登美ヶ丘 1階ワンズテラス横	(6日)パネル展示、啓発グッズの配布 (7日)オレンジリボンツリーづくり 里親認知度アンケート、里親相談会

### 3. その他の県の取組

- ・県民だより奈良11月号に児童虐待防止啓発の記事を掲載
- ・県庁正面玄関の総合案内にて啓発物品を配布
- ・県立図書情報館において、啓発パネルの展示及び啓発物品の配布

企画展示名	期間	場所
どもたちの笑顔を守る〜 ンジリボン・里親推進キャンペーン	11月18日(火)から24日(月)	県立図書情報館 セミナールーム前

- ・奈良マラソン2025EXPO会場内にて啓発パネルの展示及び啓発物品の配布
- ・県では、体罰等によらない子育てを社会全体で応援するため、「なら子育て応援団」(県内企業・ 店舗等が子育て家庭を応援する県の登録制度)登録店舗等に協力を呼びかけ、

「ゆったり子育て」ステッカーを掲示していただいています。



奈良マラソン 2024 での啓発活動



図書情報館での展示



なら子育て応援団への 登録呼びかけ

#### ◆県以外の取組◆

#### 1. 市町村等における取組

各市町村等でオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施

▼市町村等の取組の一例(R6年度の様子)



【平群町】 庁舎ロビーでのパネル展示



バンビシャスならと連携したホーム ゲームでの啓発活動



奈良児童虐待防止ネットワークきず なを通じた企業での啓発活動

**2. 県内大学における取組**(奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」と連携して活動)

大学内に啓発物品等を配置し、学生や大学関係者に啓発

大学名

白鳳短期大学 奈良学園大学 奈良県立医科大学 奈良芸術短期大学 畿央大学 奈良県立大学

帝塚山大学 奈良教育大学 奈良佐保短期大学 奈良女子大学 奈良大学



畿央大学での啓発活動

#### ◆奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」とは◆

子どもの養育、家族への援助に関わる関係機関の関係者等が、虐待を受けている子どもの「いのちと人権」を守 り、子育て中の親が虐待の加害者とならないように援助することを目的として、啓発活動等を行う民間団体です。

県内企業における取組 県の「なら女性活躍推進倶楽部」×オレンジリボンキャンペーン 3. 男女ともに働きがいを感じ、いきいきと働き続けることができる職場づくり を目指す「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業のうち、啓発バッジを身につけ 営業を行うなど、企業内外にて独自の取組を実施します。



#### ~オレンジリボン運動とは~

2004年、栃木県において、父親の友人から暴行を受けていた3歳と4歳の兄弟の様子に、コンビニ の店長が気付き、警察に通報し一時保護されたにもかかわらず、その後関係機関による適切な措置がとら れなかったため、後日さらに暴行を受け、橋の上から川に投げ込まれ、幼い命が奪われるという痛ましい 事件が起こりました。

翌年、栃木県の団体「カンガルーOYAMA」が二度とこのような事件が起こらないよう願いを込め、児 童虐待防止を目指す運動として開始したのが、オレンジリボン運動です。